

第 1 回 SWIM コミュニティ (SWIMEE)

場 所: 対面、Web によるハイブリッド会議
合同庁舎 3 号館 国土交通省 10F 共用会議室
(Microsoft Teams による Web 会議)

日 付: 2025 年 3 月 7 日 (金)

時 刻: 13 時 30 分～16 時 30 分

主催者: 航空交通管制サービス高度化センター情報高度化推進課

議事次第

13:30～14:45	(1) 開催の挨拶
	(2) SWIM の概要
	(3) SWIM 関係者の自己紹介
	(4) SWIM コミュニティの目的・目標の確認、 設置・運営要領(案)の照会
	(5) SWIM portal に関する報告
14:45～15:00	休憩
15:00～16:30	(6) SWIM で入手できるようにしてほしい「情報」
	(7) 情報サービスの利用審査と提供方式
	(8) 今後の活動計画
	(9) 質疑応答
	(10) 閉会の挨拶



【第1回SWIMEE】 SWIMの概要

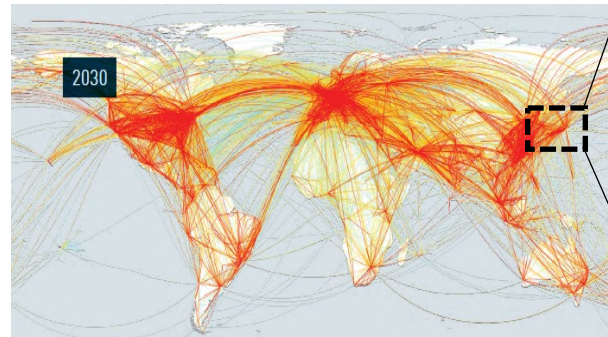
航空交通管制サービス高度化センター 情報高度化推進課

令和7年3月7日

SWIM導入の背景（航空を取り巻く環境の変化）



= 出典：BOOM社HP



航空交通の増大 + **新たな空域利用者**の誕生



このまま放置すると・・・

- ✓ 複雑性の増大
- ✓ 安全リスクの拡大
- ✓ 生産性の低下
- ✓ 環境への悪影響
- ✓ 経済成長への障壁

Source : Global ATM Operation Concept



= 出典：SpaceX社HP



= 出典：UPS社プレスリリース



= 出典：Joby社プレスリリース

SWIMのコンセプト

SWIMとは？

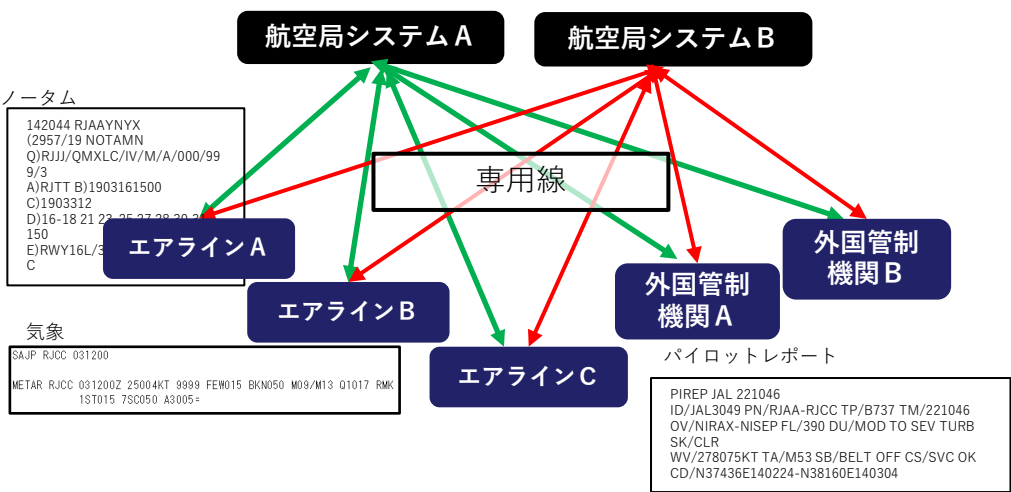
System-Wide Information Management

“情報交換を容易にするため、システム横断的な情報管理をする仕組み”

※ネットワーク利用にあたり、セキュリティガバナンスを含め適正に運営するためのルールが必要

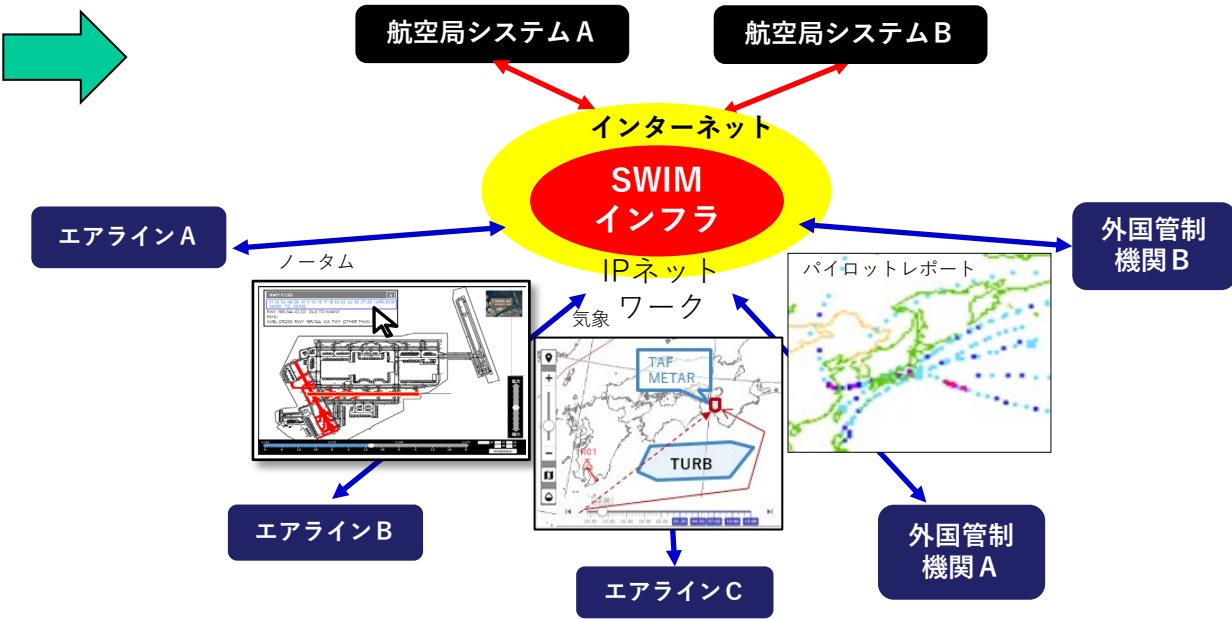
現在

1対1のシステム接続、情報のやり取り



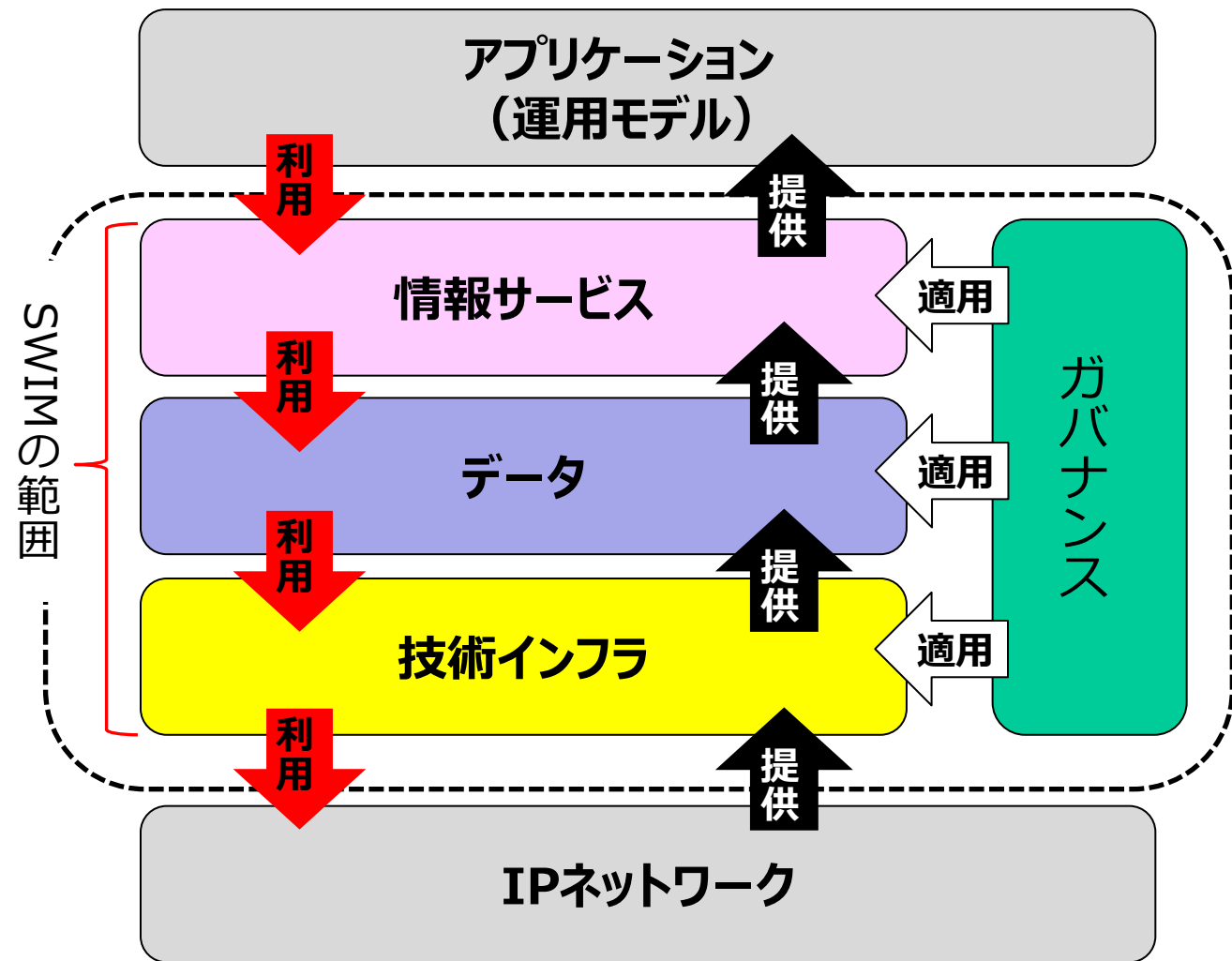
SWIM導入

多対多のシステム接続、情報交換



- ✓ 単一のアクセスポイントから複数の情報サービスが利用可能に！
- ✓ デジタル情報の活用により、人がテキストを解読する必要がなく、状況認識が向上！
- ✓ 意思決定の迅速化やシステム実装コストの低減の効果が期待！

SWIMの構成要素におけるガバナンスの位置づけと役割



PANS-Information Management – Chapter 3 Governance

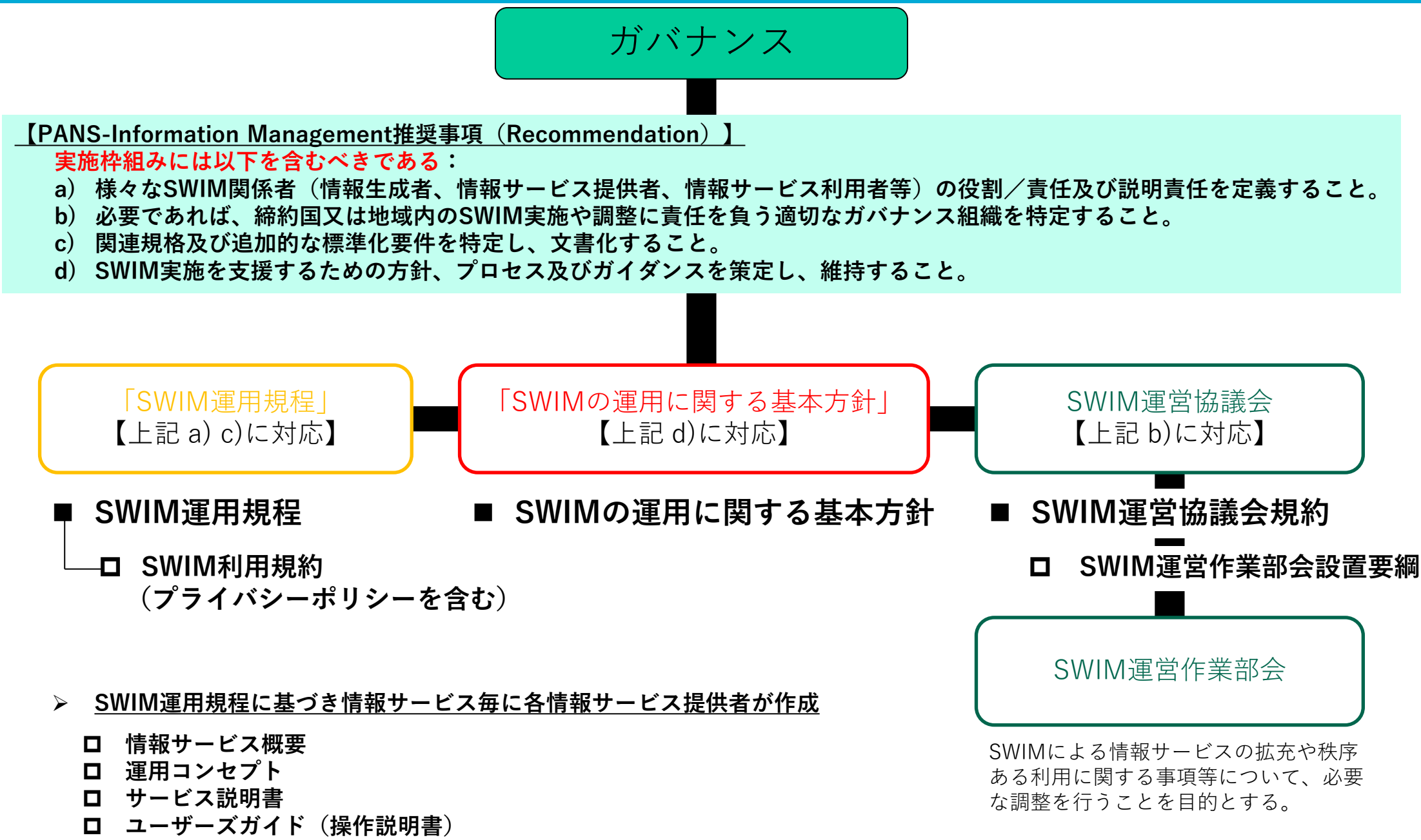
*“Where system-wide information management is planned for implementation, States shall ensure that an **appropriate implementation framework** is established at the national level and/or within a SWIM region.”*

*“SWIMが実施されることが計画されている場合、締約国は、国レベル及び／又はSWIM地域内で**適切な実施のための枠組み**が確立されるようにしなければならない。”*

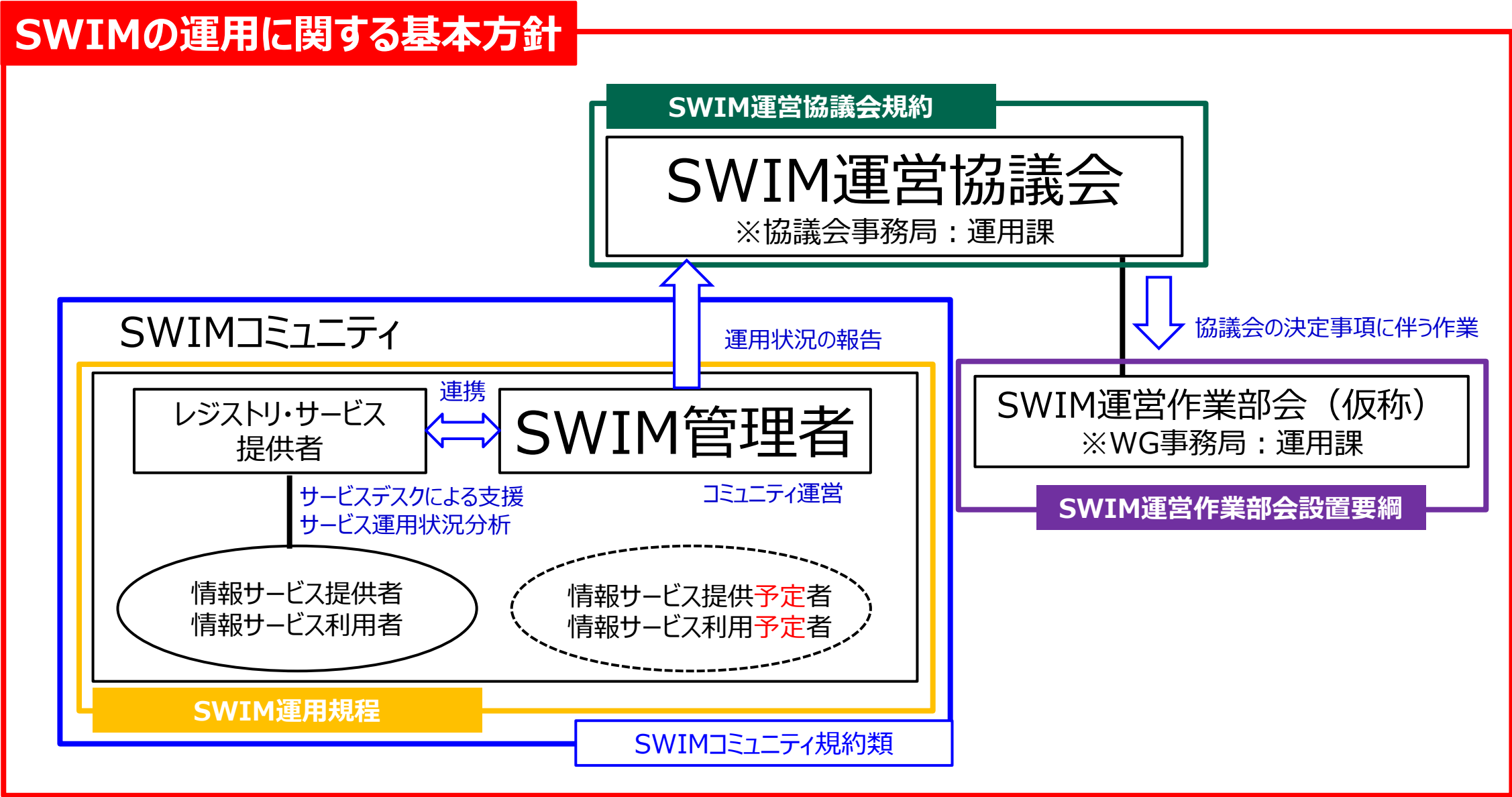
II

“ガバナンス”

SWIMの構成要素におけるガバナンスの位置づけと役割



SWIM運用開始後の全体運営体制





**SWIM Education and
Enhancement team**

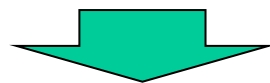
【第1回SWIMEE】 SWIMコミュニティ設置・運営要領について

航空交通管制サービス高度化センター 情報高度化推進課

令和7年3月7日

議題の目的

- ➔ SWIMの継続的な改善のため、**SWIMコミュニティを設置・運営するためのルール**を設ける必要がある。
- ➔ SWIMコミュニティをサービス改善に係る自由な意見交換を行う場とするため、**過度な制約となりうるルールは控えたい**。
- ➔ 一方、**一定のルール（行動指針、禁止事項）**を設けなければ、「自由」ではなく「無秩序」な場となるおそれもある。
- ➔ **心理的安全性を確保できるような場となるようなルールも必要**



バランスの取れたルールの作成に向けて検討・合意

SWIMの運用に関する基本方針

SWIMの継続的な改善には、SWIMステークホルダー及びSWIMによる情報サービスの提供または利用を検討する者等のSWIMに関心がある者による対話が必要である。SWIM管理者に相談窓口を設けるとともに、これらの**SWIMステークホルダー等が定期的に広く参集し、サービス改善に係る自由な意見交換を行う場を設ける。**

サービス改善に係る自由な意見交換を行う場 = SWIMコミュニティ

SWIM運用規程

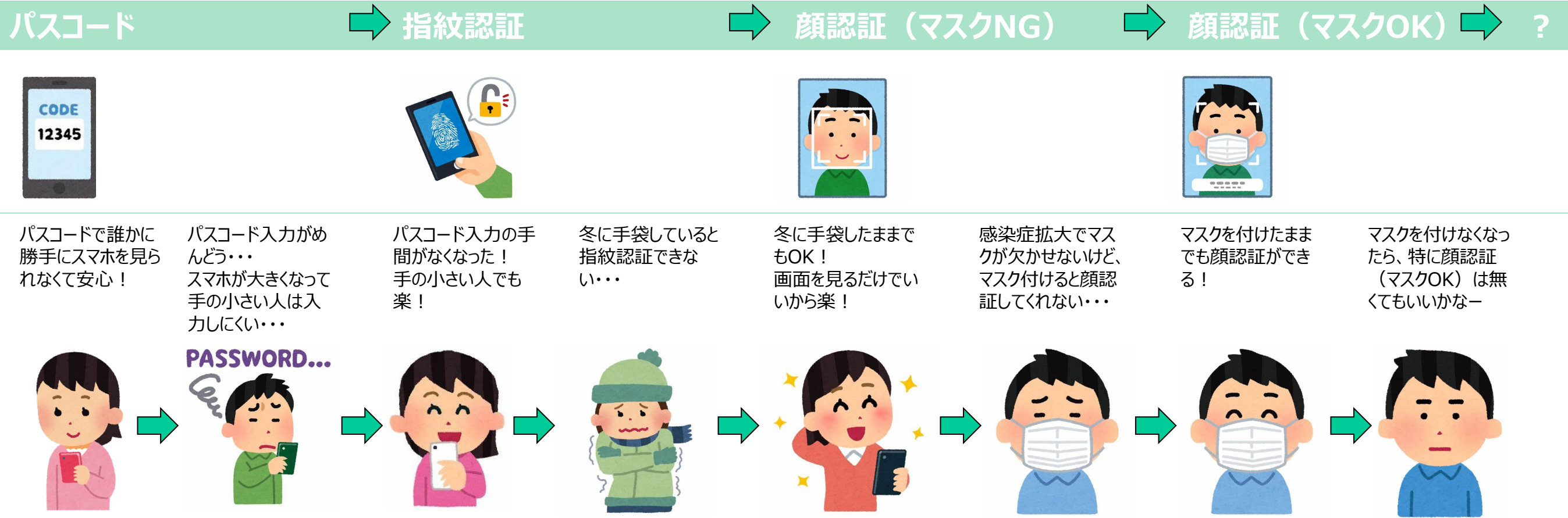
SWIM管理者は、SWIMに関する啓発及び情報発信に努め、SWIMの継続的な改善のため、**SWIMコミュニティを設置し、これを運営する。**

SWIMコミュニティ設置・運営者 = SWIM管理者

SWIMの継続的な改善

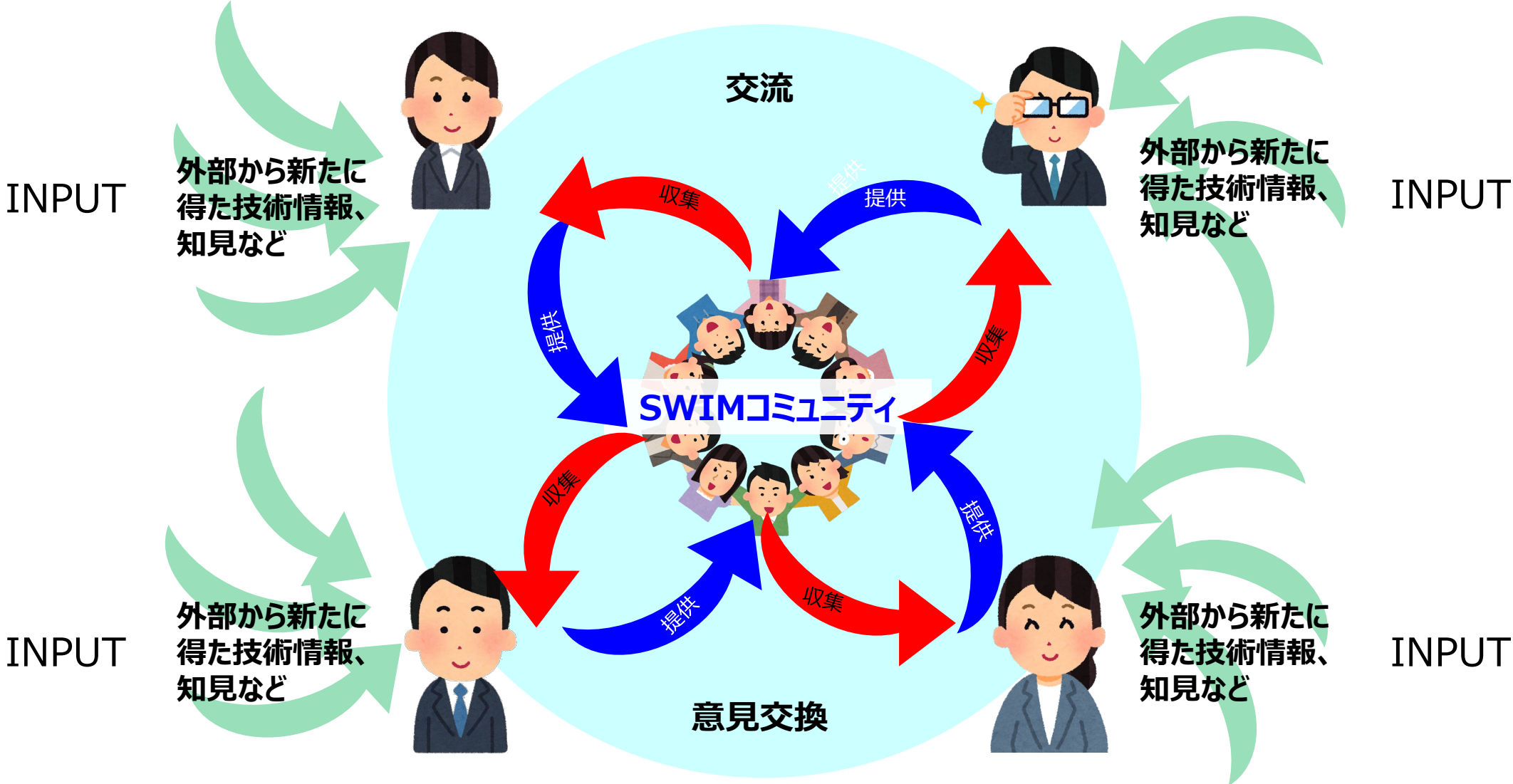
SWIMステークホルダーにとっての価値は、時代・環境の変化、技術の進化等によって変化し続ける。
変化し続けるSWIMステークホルダーの価値を実現するためには、変化に適応し続けるためのSWIMの継続的な改善は必要不可欠。

例：スマートフォンの認証機能の継続的な改善



SWIMコミュニティの目的

SWIMの継続的な改善にあたっては、**SWIMステークホルダー等の対話による自由な意見交換（情報提供、情報収集、情報交換、フィードバック等）が重要**となる。
自由な意見交換を促進するための場として、SWIMコミュニティを設置する。



SWIMコミュニティの目標

短期的な目標（案）

- ➔ SWIMステークホルダーのSWIMに関する理解の促進（勉強会、ワークショップなど）
- ➔ SWIMステークホルダーの交流・関係構築を図る（対面形式による開催）
- ➔ SWIMコミュニティを心理的安全性の高い場とする（他者の尊重・多様性の受け入れ・建設的な意見交換など）

中長期的な目標（案）

- ➔ SWIMステークホルダーによる活用事例等の共有（SWIMステークホルダーによる発表等）
- ➔ SWIMに関する国際動向等の共有（Global SWIMに向けた準備、課題等の議論）
- ➔ 新技術の活用の可能性についての議論（新たなSWIM情報サービスの実現性の検討）
- ➔ 航空局以外のSWIMステークホルダーによるSWIMコミュニティの場所の提供（SWIMコミュニティ参加者全員で作り上げるSWIMコミュニティ）

SWIMコミュニティ設置・運営要領（案）

SWIMコミュニティの設置・運営

国土交通省航空局は、「SWIMの運用に関する基本方針」（令和6年12月10日 SWIM運営協議会）Ⅲ.2の規定及び「SWIM運用規程」（令和6年12月26日付、国空用第735号）6の規定に基づき、SWIMの継続的な改善に向けたSWIMステークホルダー等によるサービス改善に係る自由な意見交換の場として、以下のとおり、SWIMコミュニティを設置及び運営するものとする。



1. 目的

SWIMコミュニティは、SWIMコミュニティ参加者が協調・協働して、SWIMへの理解を深めるとともに、SWIMの発展を促すことにより、SWIMの継続的な改善を図り、もってSWIMステークホルダーの価値実現に寄与することを目的とする。



理解促進



発展



協調・協働

継続的改善



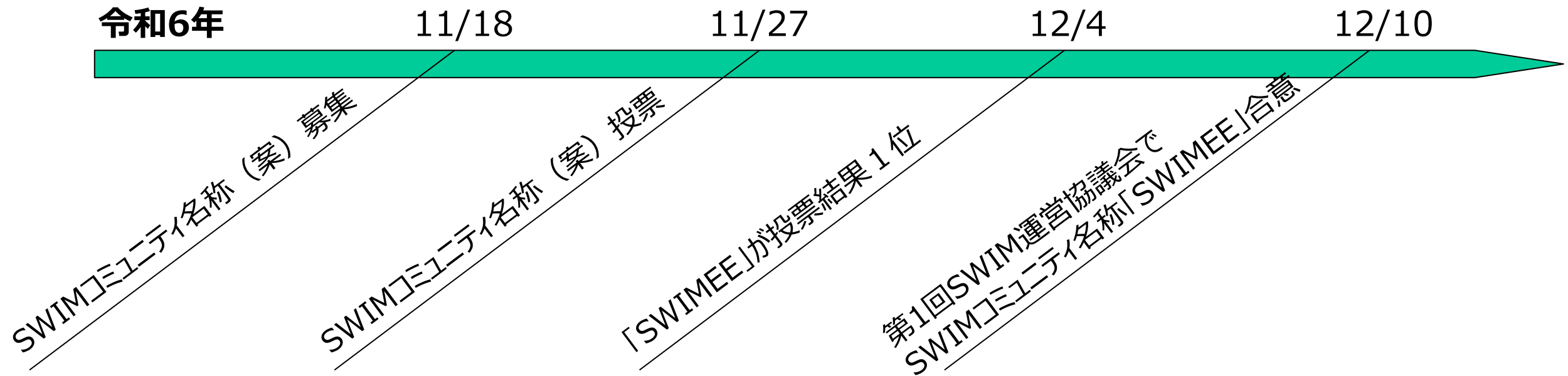
価値実現

2. SWIMコミュニティの名称

SWIMコミュニティの名称は、「**SWIMEE**（スイミー／**SWIM Education and Enhancement team**）」（第1回SWIM運営協議会合意事項（令和6年12月10日））とする。

“SWIMEE”

SWIM Education and Enhancement team



3. SWIMコミュニティ参加対象者

SWIMコミュニティ参加対象者は以下のとおりとする。

- (1) **SWIM管理者**
- (2) **レジストリ・サービス提供者**
- (3) **情報サービス提供者**
- (4) **情報サービス利用者**
- (5) **SWIMによる情報サービスの提供又は利用を検討する者等のSWIMに関心がある者**
- (6) **その他SWIM管理者が参加を認める者**



SWIM管理者

レジストリ
サービス提供者



情報サービス
提供者

情報サービス
利用者



SWIMに
関心がある者



SWIM管理者
が参加を認める者

4. SWIMコミュニティの活動内容

SWIMコミュニティは以下の活動を行う。

- (1) SWIMコミュニティ参加者相互間の**情報交換**及び**交流**に関すること。
- (2) SWIMに関する**情報の収集**及び**提供**に関すること。
- (3) SWIMの**啓発**及び**発展**に関すること。
- (4) その他**SWIMコミュニティの目的に資すること**。



情報交換



交流



情報収集



情報提供



啓発



発展

5. SWIMコミュニティ運営事務局

SWIMコミュニティ運営事務局は、航空交通管制サービス高度化センター情報高度化推進課（**SWIM管理者**）に置くものとする。



6. SWIMコミュニティの開催等

SWIMコミュニティは、**定期的に会合形式（オンラインによる会合を含む）**により開催するものとする。
なお、**開催時期、開催場所等**については、**SWIM管理者が決定**するものとする。



開催時期



会合形式
(オンラインによる会合含む)



開催場所

7. SWIMコミュニティ参加者の行動指針

SWIMコミュニティ参加者は、以下の項目を遵守しなければならない。

- (1) 他のSWIMコミュニティ参加者へ**敬意をもって接すること**。
- (2) 他のSWIMコミュニティ参加者の**多様性を受け入れること**。
- (3) その他、SWIMコミュニティ参加者全員が**安心して、交流・参加できる場作り**に努めること。



敬意をもって接する



多様性を受け入れる



安心して交流・参加できる場づくりに努める

(参考) 目指すは心理的安全性の高い場づくり

「心理的安全性」とは

コミュニティの中で**自分の考えを誰に対しても安心して発言できる状態**のこと。

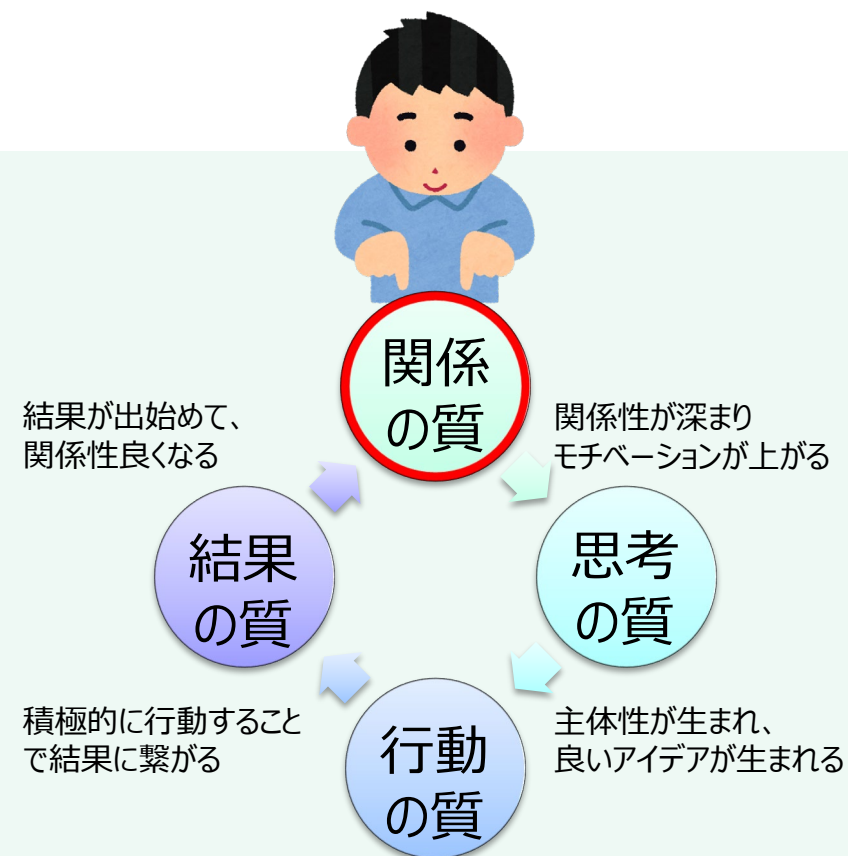
「心理的安全性」の高い状態では、メンバーが**お互いを尊重しながら、ネガティブな影響を受けることなく、建設的な意見の交換が推奨**される。

「成功循環モデル」とは

チームが成果を出すために必要なサイクルを明らかにしたもの。

成果（SWIMステークホルダーの価値実現）を出すためには、遠回りに思えても、メンバー同士の**関係の質を高めることが重要**とされている。

SWIMコミュニティ参加者の交流を深めたい



8. SWIMコミュニティにおける禁止事項①

SWIMコミュニティ参加者は、以下の項目に該当する又は該当するおそれのある行為、発言、記載等は行ってはならない。

なお、**SWIM管理者**は、以下の項目に**該当する又は該当するおそれがある行為、発言、記載等を行ったSWIMコミュニティ参加者をSWIMコミュニティへの参加を禁止することができるものとする。**

- (1) **SWIMと関係のない意見、要望、質問**を行うこと
- (2) **法令等に違反する内容、又は違反やこれを助長するおそれがあること**
- (3) **他のSWIMコミュニティ参加者、特定の個人・団体等を誹謗中傷すること**



8. SWIMコミュニティにおける禁止事項②

- (4) **政治、宗教活動**を目的とすること
- (5) 著作権、商標権、肖像権など**知的所有権を侵害すること**
- (6) **広告、宣伝、勧誘、営業活動、その他営利**を目的とすること
- (7) 人種・思想・信条等の**差別又は差別を助長させるもの・公の秩序又は善良の風俗に反すること**
- (8) **虚偽や事実と異なる内容及び単なる風評や風評を助長させること**
- (9) 本人の承諾なく個人情報を持定・開示・漏えいする等**プライバシーを害すること**



8. SWIMコミュニティにおける禁止事項③

- (1 0) 他のコミュニティ参加者、第三者等になりすますこと
- (1 1) **わいせつな表現**などを含む不適切なこと
- (1 2) SWIMコミュニティの**円滑な進行を妨げる**こと
- (1 3) SWIM管理者の許可なく、SWIMコミュニティにおいて**撮影、録音、録画**を行うこと
- (1 4) SWIM管理者の許可なく、SWIMコミュニティの資料、内容等を**公開、掲示、配布**すること。
- (1 5) その他、**SWIMコミュニティ運営事務局が不適切と判断した発言、記載等**（リンク等を含む）

なりすまし

わいせつな表現等

円滑な進行の妨害



無許可での撮影・録音・録画

無許可での資料等の公開・掲示・配布

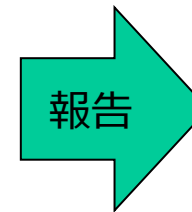
SWIMコミュニティ運営事務局
が不適切と判断したもの

9. SWIM運営協議会及びSWIM運営作業部会への報告

SWIMコミュニティ運営事務局は、SWIMコミュニティにおける意見、要望等の収集等を行い、その結果を**SWIM運営協議会**及び**SWIM運営作業部会**へ報告する。



SWIMコミュニティ



SWIM運営協議会
SWIM運営作業部会

10. 免責事項

SWIM管理者及びSWIMコミュニティ運営事務局は、**SWIMコミュニティの参加によって生じるいかなる損害やトラブルに対しても一切責任を負わない**。SWIMコミュニティ参加者間の紛争等において、**SWIMコミュニティ参加者自身が責任を持ち、解決するものとする**。



紛争等

当事者間で話し合い等



解決

1 1 . 雑則

SWIM管理者は、SWIMコミュニティの運営状況等を踏まえて、**本要領を適宜改正することができるものとする。**

SWIMコミュニティを開催して〇〇
に関するルールも必要かも



SWIM管理者

適宜改正



**SWIMコミュニティ
設置・運営要領**

追加した方がよいものなどありますか？



表現を見直した方がよいものはありますか？

皆様のご意見を伺いながら、バランスの取れたSWIMコミュニティ設置・運営要領にしたいと思います



【第1回SWIMEE】

SWIM portalに関する報告

航空交通管理センター 航空交通管理管制運航情報官

令和7年3月7日

本日のご報告事項

1. SWIMポータルに登録状況推移
2. 正しくアカウントに登録するために（適切でないアカウント例のご紹介）
3. サービスデスクへのSWIM portalに関する問合せ状況
4. インフォメーションの掲載状況
5. FAQの掲載状況

※掲載情報は、2025年2月24日時点の情報です。

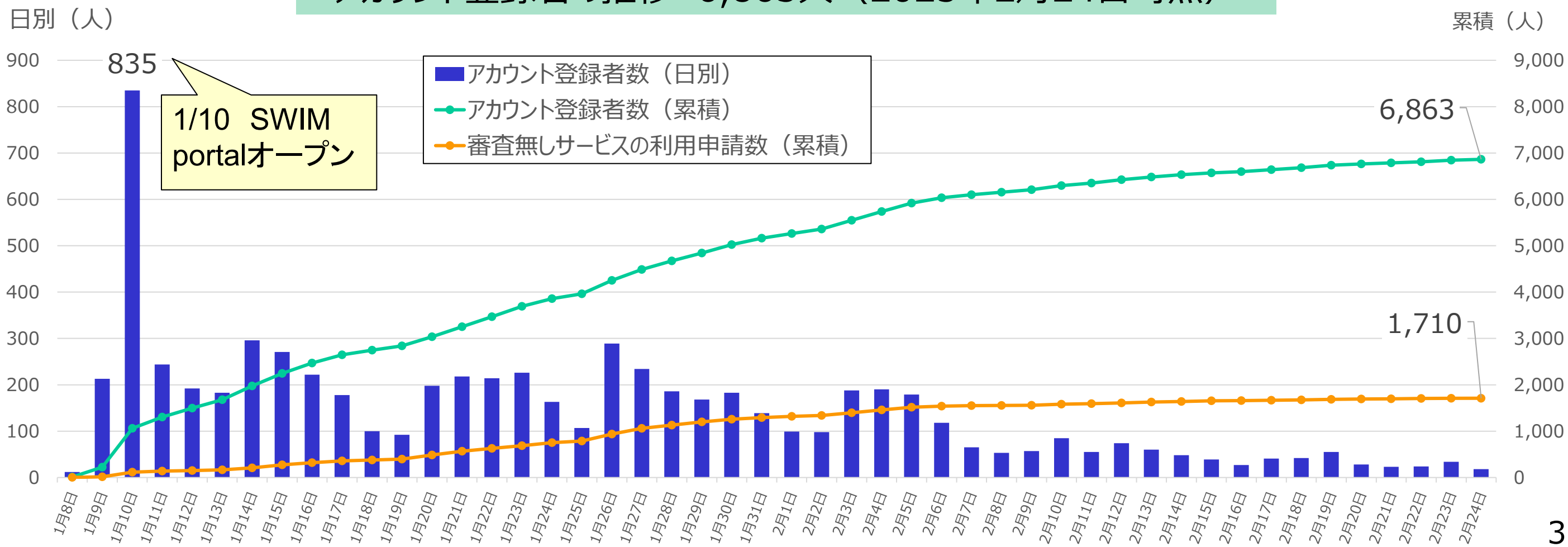


1. SWIMポータル登録状況推移

2月24日現在の**アカウント登録者数**を説明します。

1日あたりの登録者数を**青の棒グラフ**で示しており、**緑の折れ線グラフ**で、2月24日までの登録者の累積を示しています。また、このうち、審査無しサービスの利用申請数の累積を**オレンジの折れ線グラフ**で示しています。

アカウント登録者の推移 6,863人（2025年2月24日時点）



2. 正しくアカウントを登録するために（適切でないアカウント例のご紹介）

SWIM portalのインフォメーションにて、アカウントの作成にあたっては、「アカウントの作成方法（補足）」をご覧くださいようご案内しておりますが、実際にあった適切でない登録例をご紹介します。

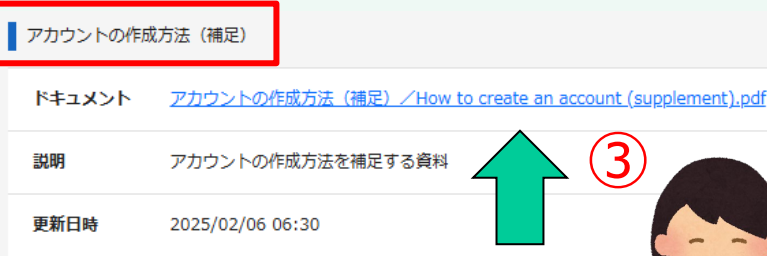
適切でない氏名・組織の一例

特徴	氏名	組織
1文字のみ	「a」「K」「あ」など	「a」「*」「あ」など
ユニークだけど、適切でない	「暇人」など	某ソーシャルメディア配信者 航空愛好家 など
その他	便名 メールアドレス あだ名	便名 メールアドレス 電話番号

「アカウントの作成方法（補足）」の閲覧方法



- ① SWIM portalで「SWIM管理サービス」に移動
- ② 「リファレンス」押下
- ③ 該当リンクを押下し、ダウンロード！



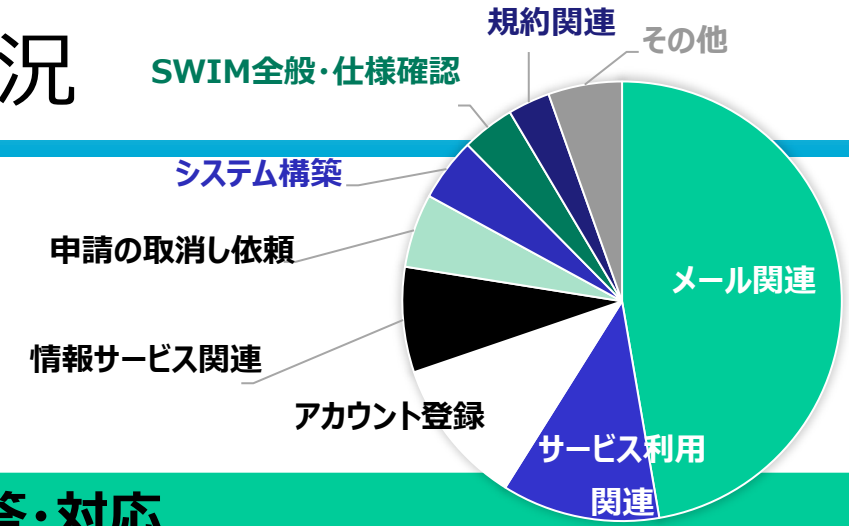
このように、ルールに沿っていないアカウントについては、レジストリ・サービス提供者より、登録されたアカウントのメールアドレス、又は電話番号にご連絡させていただきます。

円滑なレジストリ運営のため、ルールに則ったアカウント登録について、ご協力をお願い致します。



3. サービスデスクへのSWIM portalに関する問合せ状況

2025年2月24日現在、SWIMサービスデスクへは129件のお問合せをいただいております。このうちの一例をご紹介します。



項目	問い合わせ内容の一例	回答・対応
メール関連	・アカウント登録時の仮登録のメールが届かない。	メールサーバのセキュリティに係る設定変更を実施しました。
アカウント登録	・1つのアカウントを複数で共有し、同時にログインすることは可能か。 ・個人のメールアドレスでの登録は可能か。 ・社内部署毎で複数登録した場合、部署内で同一の情報となるか。	複数で共有し、同時にログインすることは可能です。 ※アカウントの作成方法についての資料をSWIM portalに掲載しました。「SWIM管理サービス」-「サービス詳細」-「リファレンス」 ※FAQに掲載しました。（1-9、1-10）
SWIM全般・仕様確認	・SWIMはクラウドシステムか。	クラウド環境は使用しておりません。
	・配信サービスとは何か。簡単に見ることができるのか。	情報サービス利用者側で、システム又はアプリケーションの構築が必要となるサービスです。
規約関連	・SWIM運用規程等のマニュアルはSWIMログイン後でなければ閲覧はできないか。 ・「情報サービス概要」や「サービス説明書」はどこに掲載されているのか。	SWIMのドキュメント関連は、ログイン前でも閲覧可能です。 ※SWIM portalのインフォメーションで「各ドキュメントの掲載場所について」をお知らせしました。

3. サービスデスクへのSWIM portalに関する問合せ状況（続き）

SWIM portalからのお問合せ方法

The screenshot shows the SWIM portal interface. At the top, there is a blue header with the SWIM logo and navigation links. On the right side of the header, there is a red box around a question mark icon, labeled with a red circle and the number 1. A green arrow points from this icon to the 'お問い合わせ' (Contact Us) link in the left sidebar, which is also labeled with a red circle and the number 2. The main content area contains a form with several fields: 'お問い合わせの種類' (Type of inquiry) with radio buttons for 'ご質問' (Selected), 'ご意見' (Opinion), and 'その他' (Other); 'サービスの種類' (Service type) with a dropdown menu showing '未選択' (Not selected); and a large text area for 'お問い合わせ内容' (Inquiry content). At the bottom right of the form, there are two buttons: 'キャンセル' (Cancel) and '確認' (Confirm), with the '確認' button highlighted by a red box and labeled with a red circle and the number 3. A green arrow points from the '確認' button to the bottom right corner of the form.

- ① ハテナマークを押下
- ② 「お問い合わせはこちら」を押下
- ③ 質問事項を入力し、「確認」を押下
次の画面で内容を確認し、「送信」を押下

メールによるお問合せ方法

レジストリ・サービス提供者
[cab-swim_portal★gxb.milt.go.jp](mailto:cab-swim_portal@gxb.milt.go.jp)

（「★」を「@」に置き換えて送信してください。）

SWIM portalのお問い合わせフォームからご入力いただく場合、「お問い合わせ内容」欄は、5,000文字まで入力が可能です。

ご質問やご意見の内容について、具体的に記載いただくことで、よりの確に対応することができますので、皆さまのご協力のほど、どうぞ宜しくお願い致します。



4. インフォメーションの掲載状況

SWIM portalのインフォメーションでは、SWIM管理者、レジストリ・サービス提供者、又は情報サービス提供者が、SWIM portalの訪問者に向けて、最新のお知らせや重要な情報を掲載しています。
2025年2月24日現在の掲載内容は、以下のとおりです。

SWIM

 アカウント名 

インフォメーション

ベルマークを押下して表示※注

SWIM portalについて

2025/02/10 11:00 各ドキュメントの掲載場所について

2025/01/10 02:15 SWIM管理者の対応時間について

2025/01/10 01:00 メールに記載されたリンク先について

お知らせ

2025/02/20 00:00 【重要なお知らせ】SWIMによる情報サービスの延期について

2025/02/19 01:00 【必ずお読みください】アカウントの作成方法（補足）及びSWIM情報サービス利用承認等一覧に関する資料の掲載について

2025/02/04 04:30 SWIMプロモーションの資料等の掲載について

2025/01/20 10:15 「SWIMサービスの利用にあたってのチェックポイント」を掲載しました！

2025/01/10 10:15 サービス利用の申し込みについて

カテゴリ	主な掲載内容
SWIM portalについて	・SWIM portal全般 ・SWIM portalの案内 ・SWIM portalの留意事項
お知らせ	・SWIM全般 ・FAQの更新に関するお知らせ ・情報サービスに関するお知らせ
ブリーフィング情報	・大学入試リスニング試験等に伴う環境配慮の協力依頼等に係る情報
障害・メンテナンス情報	・障害に伴うサービス提供中断に関する情報 ・メンテナンスに伴うサービス 提供中断に関する情報

インフォメーションには、上記のような内容を適切な時期に掲載していきます。



※注：SWIM portalのトップ画面に表示されるのは、カテゴリ毎に最新の5件です。
ベルマークを押下することで、すべてのインフォメーションが表示されます。

5 . FAQの掲載状況

SWIM portalのFAQでは、SWIM portal又は各情報サービスにおける、よくある質問を掲載しています。
2月24日現在のFAQの掲載状況は以下のとおりで、今後、情報サービスの提供開始に合わせて順次拡充させていく予定です。

SWIM

アカウント名

ハテナマークを押下して表示

1.SWIM全般

1-1.利用開始について

1-2.利用環境について

1-3.推奨ブラウザについて

1-4.SWIMサービスの利用について

1-5.利用料金について

1-6.情報の自動更新について

1-7.セッションの接続時間について

1-8.アカウントの削除について

1-9.個人ユーザーのアカウント登録について

1-10.複数アカウントの登録について

1-11.アカウントのロックについて

2.SWIM portal

2-1.アカウント登録のメールアドレスについて

2-2.パスワードの有効期限について

2-3.パスワード設定時の必要な文字について

2-4.ポータルサイトの英語での利用について

2-5.日本語以外の利用登録について

2-6.サービス利用申請直後のエラーについて

分類	主な掲載内容
レジストリ・サービス 提供者が掲載する FAQ	・SWIM全般に関するFAQ ・SWIM portalに関するFAQ ・その他、SWIM管理者又はレジストリ・ サービス提供者がFAQに掲載することが 適当と判断したFAQ
各情報サービス提 供者が掲載する FAQ	各情報サービスに関するFAQ

FAQには、上記のような内容を掲載していきます。





【第1回SWIMMEE】 SWIMで入手できるようにしてほしい「情報」

航空交通管制サービス高度化センター 情報高度化推進課

令和7年3月7日

SWIMで入手できるようにしてほしい「情報」

■本日の目的

事前に実施したアンケートの内容からプロモーションと議論に分けて、プロモーションは情報サービス提供者から説明を行い、皆さんの不明点を解消する。

議論する内容は、必要としている者、用途、情報のソース、必要なタイミング、必要な理由などを深掘りし、詳細を明確にする。



既存サービスの不明点の解消



議論の詳細を明確化

■最終的な目標

参加者でニーズや課題の共通認識を行い、情報サービスの拡充、発展に繋げていく。



課題やニーズの共通認識



情報サービスの拡充・発展

SWIMで入手できるようにしてほしい「情報」

■アンケートの結果と御礼



事前に“SWIMで実現してほしい「情報」”について、アンケートを実施したところ、「30」件の回答をいただきました。ご協力いただき、ありがとうございました。

■要望からピックアップ

いただいた要望からいくつかピックアップして、議論を進めていきます。今回は時間の関係でピックアップできないものもあると思いますが、重要なニーズであることから、次回以降のテーマや今後のサービス拡充のための材料として使わせていただきます。また、いただいた要望については整理して後日皆様に共有する予定です。

NEEDs or WANTs



SWIMで入手できるようにしてほしい「情報」

■既存サービスにおけるプロモーション

①AIPやNOTAMやPIREPなどの情報がどのように閲覧できるのかに関心があります。

（同様のご意見）

- ・ NOTAMの地図化

②訓練空域の使用状況

SWIMで入手できるようにしてほしい「情報」

■SWIMで入手できるようにしてほしい「情報」の議論

(航空会社からのご意見)

SPOT使用計画登録・変更情報

(同様のご意見)

- ・ 小型機用のスポット予約

SWIMで入手できるようにしてほしい「情報」

■SWIMで入手できるようにしてほしい「情報」の議論

(航空会社からのご意見)

航空局が主管している既存サイト上にある情報の一元化

(同様のご意見)

- ・ DIPSの統合
- ・ 訓練空域使用の申請するアプリケーションASM、関係者情報共有サイト、各ACDM、空港株式会社専用サイトの情報をSWIMに統合していただきたい。これにより、航空関係者の利便性向上が期待できる。

SWIMで入手できるようにしてほしい「情報」

■SWIMで入手できるようにしてほしい「情報」の議論

(ビジネスジェット関連の会社からのご意見)

FPL登録サービスと空域管理とのリンク

(同様のご意見)

- ・ASM訓練空域予約



【第1回SWIMEE】 情報サービスの利用審査と提供方式

航空交通管制サービス高度化センター 情報高度化推進課

令和7年3月7日

情報サービスの利用審査と提供方式

■本日の目的

情報サービスによっては、利用審査の有無及び提供方式が異なることを理解し、SWIMの利用促進に繋げることを目的としております。

■その前に・・・

SWIMによる情報サービスの利用はSWIM portalにてアカウントを作成する必要があります。

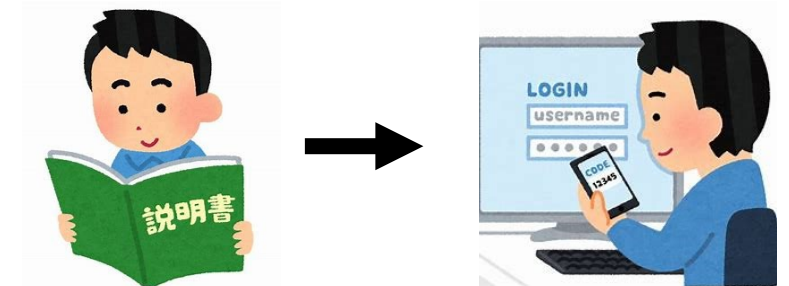
アカウント作成に関する文書・資料

- ・ **SWIM運用規程_付録1 SWIM利用規約_別紙1 アカウントの作成・使用について**

掲載先：サービス_SWIM管理サービス_ドキュメント

- ・ **アカウントの作成方法（補足）**

掲載先：サービス_SWIM管理サービス_リファレンス



情報サービスの利用審査と提供方式

■情報サービスの利用審査の有無

情報サービスによっては、利用審査が必要なサービスがあります。

（例）デジタルノータムリクエストサービス：利用審査無し

デジタルノータム配信サービス：利用審査有り

■情報サービスの提供方式

情報サービスによって提供方式が異なります。

（例）デジタルノータムリクエストサービス：ワンストップ（ブラウザ）、ワンストップ（WebAPI）

デジタルノータム配信サービス：Pub/Subメッセージ配信

情報サービスの利用審査と提供方式

■情報サービスの利用審査と提供方式の区別

①

SWIM

利用サービス一覧

サービス

利用履歴

航空交通管制サービス高度化センター

日本語

サービス利用規約

プライバシーポリシー

©Japan Civil Aviation Bureau SWIM

サービス名で検索

配信サービス

デジタルノータム

デジタルノータム配信サービス

検証

運用前

AIP

AIPデータ配信サービス (初回)

検証

運用前

AIPデータ配信サービス (更新)

検証

運用前

ATIS

情報サービスの利用審査と提供方式

■情報サービスの利用審査と提供方式の区別

SWIM

利用サービス一覧サービス利用履歴

航空交通管制サービス高度化センター 情...

サービス名で検索

配信サービス

デジタルノータム

デジタルノータム配信サービス

検証運用前

③

サービス詳細

AIXMに準拠したXML形式のノータムを配信するサービスです。
注：本サービスは、ブラウザ上でノータムを検索・閲覧するサービスではありません。

AIP

AIPデータ配信サービス（初回）

検証運用前

日本語

サービス利用規約プライバシーポリシー

©Japan Civil Aviation Bureau SWIM

情報サービスの利用審査と提供方式

■情報サービスの利用審査と提供方式の区別



利用サービス一覧 サービス 利用履歴

デジタルノータム配信サービス

ライフサイクル

検証

稼働状態

運用前

サービス利用開始

サービスプロファイル

サービス基本情報

ドキュメント

リファレンス

日本語 ▲

サービスプロファイル

サービス基本情報

サービス名	デジタルノータム配信サービス
サービス説明	AIXMに準拠したXML形式のノータムを配信するサービスです。 注：本サービスは、ブラウザ上でノータムを検索・閲覧するサービスではありません。
サービス提供方式	Pub/Subメッセージ配信
サービスカテゴリ	デジタルノータム
サービス利用審査	有り

⑥

⑤

情報サービス概要やAPI連携仕様書といったサービス利用に必要な文書・資料を掲載。必ず確認をお願いします。

情報サービスの利用審査と提供方式

■情報サービスの提供方式の種類

- ・ワンストップ（ブラウザ）
- ・ワンストップ（Web API）
- ・Pub/Subメッセージ配信
- ・メッセージ転送（配信）

【参考】

- ・ワンストップ : 情報サービス利用者から要求された情報を、ウェブブラウザの閲覧やダウンロード、およびWebAPIにより提供する
- ・ブラウザ : WEBサイトを閲覧するために使うソフト（推奨ブラウザ：Google Chrome、safari）
- ・Web API : httpやhttpsなどWeb技術を用いて実現されるAPIの一類型。API（Application Programming Interface）とは、プログラムの機能の一部を別のプログラム上で利用できるように共有する仕組み
[（例）Google Map API：他Webサイトを訪れた利用者が目的地周辺の地図を確認したり、周辺地図を拡大／縮小するなどGoogle Mapに接続しているように操作することが可能]
- ・Pub/Sub : メッセージを送信する側とメッセージを受信する側を分離するサービス
メッセージを送信する側：パブリッシャー（Publisher）
メッセージを受信する側：サブスクライバー（Subscriber）
- ・メッセージ転送：送信先が指定された情報を、指定された情報サービス利用者に転送する

情報サービスの利用審査と提供方式

【ワンストップ（ブラウザ）】

SWIM portalにアクセスすることで、各サービスの情報を入手できる。

◆特徴

①ワンストップ（ブラウザ）

インターネット環境さえあれば、ブラウザ画面により確認したい情報を閲覧可能



情報サービスの利用審査と提供方式

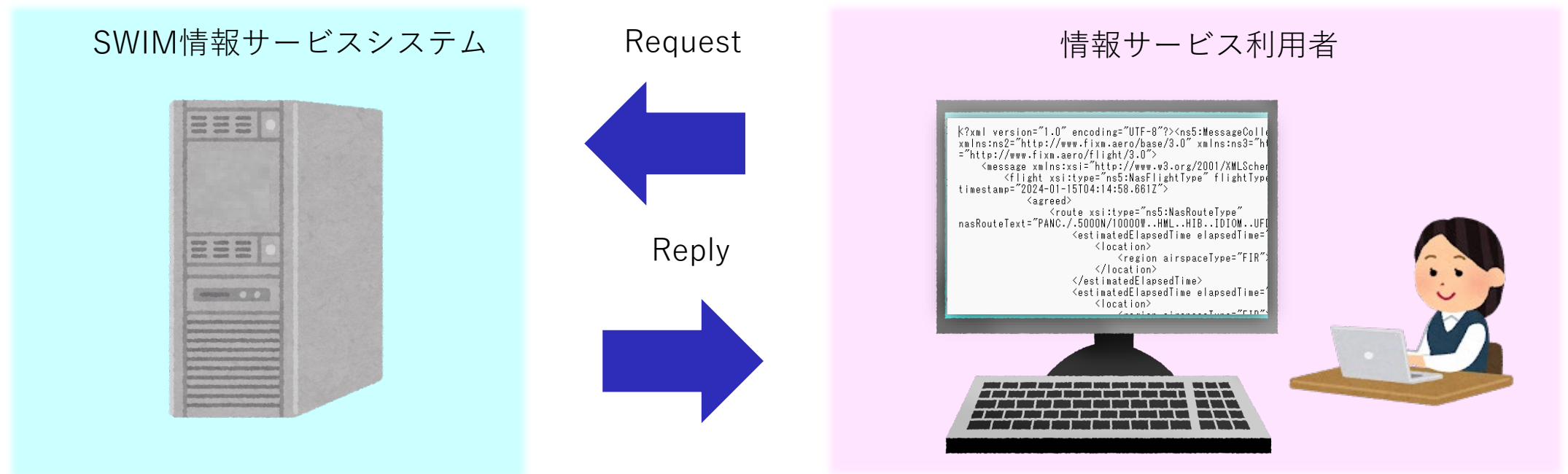
【ワンストップ（WebAPI）】

WebAPI を利用して情報をSWIM サービス利用者に提供する。

◆特徴

ワンストップ（WebAPI）

- ・ 情報サービス利用者側でSWIM情報サービスシステムからの情報を取込み、処理するシステムを構築する必要がある
- ・ 情報サービス利用者側システムの処理により希望する方法で情報を確認することが可能



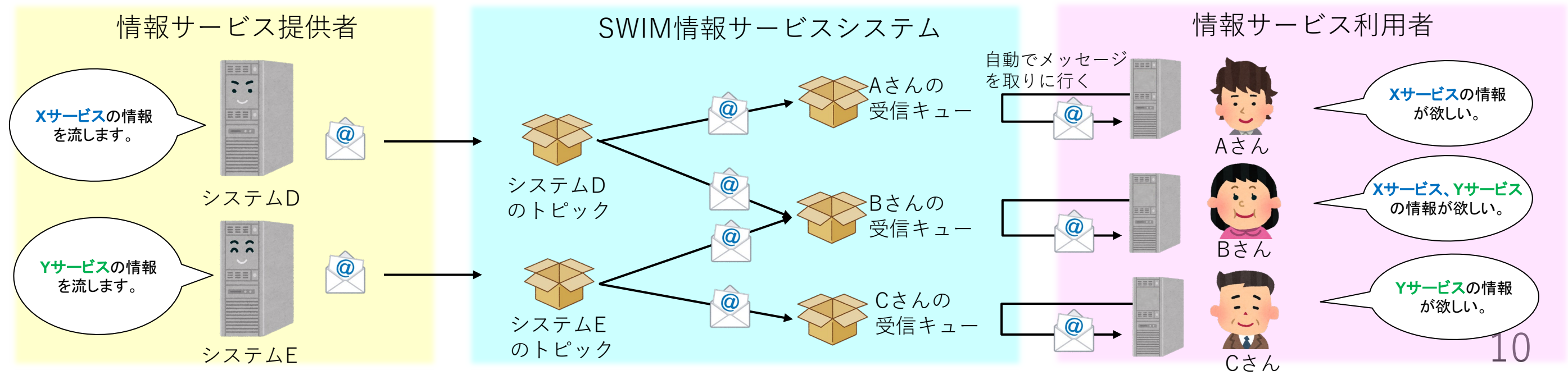
情報サービスの利用審査と提供方式

【Pub/Subメッセージ配信】

情報サービス提供者から同報配信されたメッセージについて、保管・仕分けを行い、複数の情報サービス利用者に提供する。

◆特徴

- ・ 同一の情報を **複数の利用者に対して同時に** 提供可能
- ・ 情報サービス利用者側でSWIM情報サービスシステムからの情報を取込み、 **処理するシステムを構築する必要がある**
- ・ 利用者側システムの処理により希望する方法で情報を確認することが可能



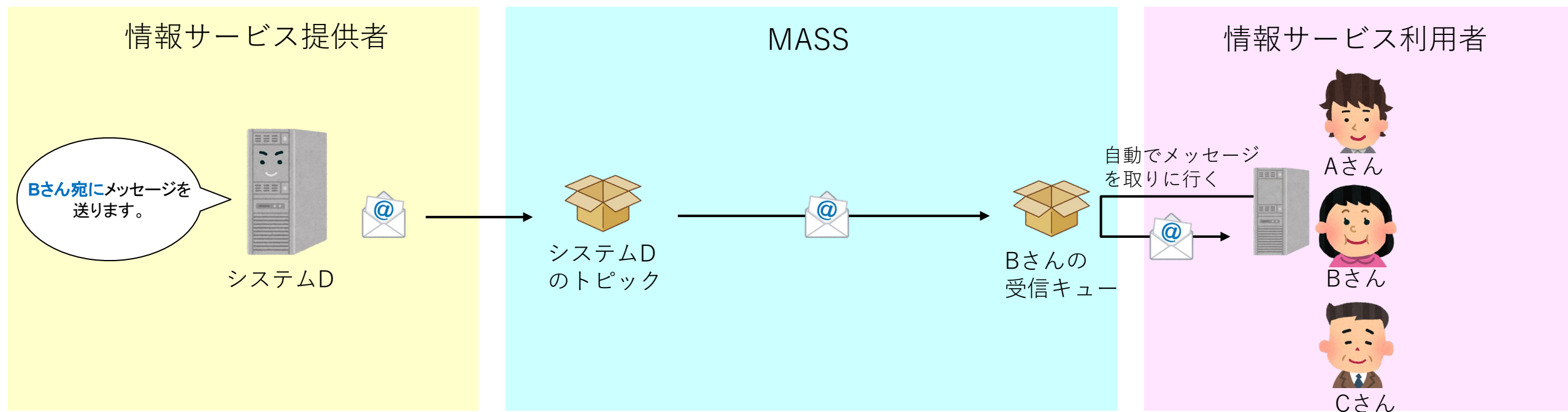
情報サービスの利用審査と提供方式

【メッセージ転送（配信）】

情報サービス提供者から配信されたメッセージについて、保管・仕分けを行い、特定のサービス利用者に提供する。

◆特徴

- ・ 同一の情報から **指定された情報のみを利用者** に提供可能
- ・ サービス利用者側でMASSからの情報を取込み、 **処理するシステムを構築する必要がある**
- ・ 利用者側システムの処理により希望する方法で情報を確認することが可能



情報サービスの利用審査と提供方式

【ワンストップ（WebAPI）、Pub/Subメッセージ配信、メッセージ転送（配信）の共通事項】

- ・ サービス説明書に記載する「情報サービス利用のためのSWIM接続に関する確認書」を情報サービス提供者に提出する必要があります。
- ・ 利用審査が有りの情報サービスは申請から承認まで標準的に2週間～3ヶ月程度要します。

【記載例】

年 月 日提出

情報サービス利用のためのSWIM接続に関する確認書

1. SWIM Portalのアカウント情報

swim@mlit.go.jp

2. 利用を希望する情報サービス及びSWIM接続方式

ATIS情報配信サービス／インターネット

3. 開通希望日（変更希望日）

2025年7月1日（火）

4. 機器等設置場所

福岡航空交通管制部航空交通管制サービス高度化センター

5. 運用にかかる連絡先（担当部署、電話番号、メールアドレス）

情報高度化推進課/092-XXX-XXXX/swimj@mlit.go.jp

6. 事務手続きに係る連絡先（担当部署、電話番号、メールアドレス）

総務課/092-XXX-XXXX/soumuka@mlit.go.jp

7. その他

◆確認書の記載方法		
項番	項目	記載内容
1	SWIM portalのアカウント情報	SWIM portalのアカウントIDを記載ください。
2	利用を希望する情報サービス及びSWIM接続方式	情報サービス名及び接続方式（インターネット／専用線）を記載ください。なお、専用線に関しては事前にSWIM管理者へお問い合わせください。
3	開通希望日（変更希望日）	申請から承認までの期間を考慮した希望日を記載ください。
4	機器等設置場所	SWIM情報サービスシステムと接続する機器の設置場所を記載ください。
5	運用にかかる連絡先（担当部署、電話番号、メールアドレス）	担当部署、電話番号、メールアドレスを明確に記載ください。
6	事務手続きに係る連絡先（担当部署、電話番号、メールアドレス）	
7	その他	その他SWIM接続にあたって必要な事項があれば記載ください。 （例）SWIM接続にあたっての担当者：〇〇

情報サービスの利用審査と提供方式

■本日のおさらい

- ・ 情報サービスによっては、利用審査が必要なサービスがあります。また、確認書が必要な場合があります。
- ・ 情報サービスによって提供方式が異なります。

サービス区分	サービス名称	サービス提供方式				サービス 利用審査
		ワンストップ (ブラウザ)	ワンストップ (WebAPI)	Pub/Sub メッセージ配信	メッセージ転送	
配信サービス	デジタルノータム配信サービス			○		有
	AIPデータ配信サービス（初回）				○	有
	AIPデータ配信サービス（更新）			○		有
	ATIS情報配信サービス			○		有
	C-PIREP配信サービス			○		有
	気象情報配信サービス			○		有
	ATS情報配信サービス				○	有
WEBサービス	デジタルノータム登録サービス（発行依頼）	○	○			有
	デジタルノータム登録サービス（個別テンプレート依頼状況表示）	○				有
	デジタルノータム登録サービス（個別テンプレート管理）	○				有
	デジタルノータムリクエストサービス	○	○			無
	AIPファイルダウンロードサービス	○				無
	AIP閲覧サービス	○				無
	ATIS情報リクエストサービス	○	○			無
	C-PIREP登録サービス	○	○			有
	C-PIREPリクエストサービス		○			有
	空港プロファイルサービス	○				有
	空域プロファイルサービス	○				無
	フライトプラン登録サービス	○	○			有
	ATS情報リクエストサービス		○			有
	スロットリクエストサービス	○				有
	メッセージWebメールサービス	○	○			有
	PKGリクエストサービス		○			有



【第1回SWIMEE】

2025年度の活動計画

航空交通管制サービス高度化センター 情報高度化推進課

令和7年3月7日

2. 2025年度の活動計画(案)

年	2025										2026		
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
SWIM運営協議会				第2回 協議会				第3回 協議会					第4回 協議会
SWIM運営作業部会		第2回 作業部会				第3回 作業部会				第4回 作業部会		第5回 作業部会	
SWIMコミュニティ	★ 第1回			★ 第2回					★ 第3回				★ 第4回

※各会議の開催月や回数は変更になる可能性があります。

- SWIMコミュニティの活動状況はSWIM運営協議会及びSWIM運営作業部会に報告する。
- SWIMコミュニティで収集したニーズや課題は、適宜、SWIM運営協議会に報告する。

※SWIM運営作業部会においてもSWIMコミュニティで収集したニーズや課題について共有する。

3. 第2回SWIMコミュニティの議事(案)

The 2nd SWIMEE Meeting (案)

日 時：2025年6月頃

場 所：調整中

開催方法：対面及びオンラインのハイブリッド開催

議 題：以下の議事を予定

- ・SWIM portalに関する報告
- ・各情報サービスに関する活用方法（技術資料の解説）
- ・第1回SWIMコミュニティのふりかえり
- ・全体を通したディスカッション

SWIMコミュニティの議題をFormsで募集しています。

【URL】<https://forms.office.com/r/bGQaqyiGG8>



※下記QRコードからも
応募可能です。

